

2009年9月30日

報道各位

ラサール インベストメント マネージメント

テキサス州教員年金組合と不動産共同投資ファンドを組成

世界有数の不動産投資顧問会社であるラサール インベストメント マネージメント インク(本社: 米国イリノイ州シカゴ、最高経営責任者: ジェフ・ジェイコブソン、以下「ラサール」)は、テキサス州教員年金組合(本部: 米国テキサス州オースティン、以下「TRS」)と不動産共同投資ファンド(私募ファンド)を組成し、その一任投資運用契約を締結したと発表しました。初期投資資本は2億500万ドルで、まず北米内への不動産に投資し、次第に全世界の不動産へ投資を拡大していきます。

ラサールが当ファンドを一任運用しますが、まずはTRSが投資している既存の不動産ファンドからの投資案件に取組み、その後、ラサール独自のネットワークによる新規投資を展開していく予定です。これによりラサールは、投資地域、不動産セクター、リスク・プロファイルを効果的に分散化した投資ポートフォリオを構築します。

最初の2-3年でマクロの観点から魅力的になっている投資戦略市場を特定したうえで、その投資戦略の分野で強みを持つ共同投資家との投資を図っていく計画です。

ラサール・インベストメント・マネージメントのマネージング・ディレクター、ダン・ウィッテ(Dan Witte)は「このたびの不動産共同ファンドの組成によりTRSとの長期に亘る関係をさらに発展・強化できることを大変喜ばしく思います。当ファンドの組成は新しい不動産投資サイクル下で実際に機関投資家の資金が動き出したことを示すものです。このファンドの資金は柔軟性と効率性に富み、市場の変化に敏速に対応できることから、昨今の資金が不足している不動産投資市場における投資好機を最大限に追求できるものと期待しています」と述べています。

*ラサール インベストメント マネージメントについて

世界最大の総合不動産サービス企業であるジョーンズ ラング ラサール グループ(ニューヨーク証券取引所上場: JLL)傘下にある、世界有数の不動産投資顧問会社です。世界規模で、私募、公募の不動産投資活動をしており、総運用資産残高は約375億ドルです(2009年6月末現在)。私募、公募、デット、エクイティのあらゆる不動産投資活動を世界中の不動産キャピタルマーケット、オペレーティングマーケットで展開しています。主要顧客は、世界の公的年金基金、企業年金基金、保険会社、政府関連、その他基金(大学基金など)、個人投資家などです。

本発表は投資顧問業、または投資の保証、奨励をするものではありません。それらを実施する場合は、書面での助言同意書や私募ファンドに関する守秘覚書をもって行われます。

*テキサス州教員年金組合について

テキサス州教員年金組合では、テキサス州議会が承認した退職年金や関連する給付の支払いを行っています。また、組合員の給付金を確保するために約819億ドルの信託基金を運用しています。本組合には、120万人以上の公立学校・高等教育機関の教職員または退職者が加入しています。

本件に関するお問い合わせ先:

ラサール インベスト マネージメント 広報担当 (IFC) 牧野、クライン Tel: 03-5532-8921